

SENKEN

2013年  
(平成25年)

1月24日  
木曜日

織研新聞社

発行所  
〒103-0015 東京都中央区  
日本橋箱崎町31-4  
www.senken.co.jp



夢をかたちにする  
空間創造クリエイター

# 織研新聞に掲載!!

P13 カラビサソックス

2013年1月24日付

## 沖縄発、足先のない5本指靴下全国へ

プロジェクト・コア「カラビサソックス」

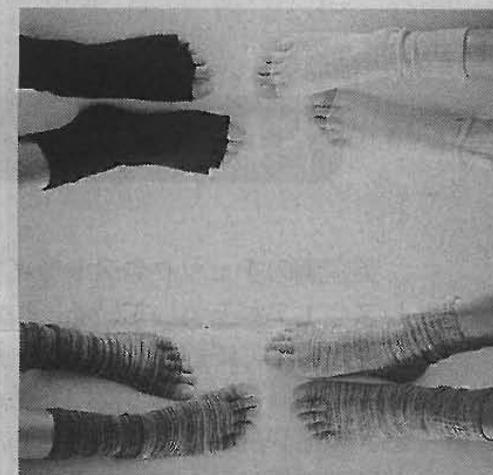
### 裸足の感覚でサンダル履き

5本指靴下の指先が開いている「カラビサソックス」。沖縄発の靴下が、今年、全国販売を本格化する。開発したのは沖縄に関連するオリジナル商品の開発・販売からアート商品の開発、直営店運営などを手掛けるプロジェクト・コア（沖縄県、名嘉睦稔代表）だ。10年夏から県内の直営店「ハブボックス」で販売を始め、昨年は1万5000枚を販売した。靴下製造販売のエムアンドエムソックス（大阪市、南昌義社長）を通じて全国で販売、今年は3万枚の計画だ。将来的には台湾や米国など海外市場も視野に入れている。

カラビサソックスの誕生は、ハブボックスのディレクターの悩みがきっかけ。サンダルファッションの多い沖縄では、

裸足で履きたいが足汗をかくため靴下が欠かせない。そこで市販の5本指靴下の先を切り、指先を露出させ裸足感覚で履いていた。指先を露出することで踏ん張りが利き、滑りにくくしっかり歩行できるというメリットもわかった。しかし、このような形状の靴下は市場に出回っていない。ありそうでない物を作ることを得意としていたハブボックスは、自ら製造することを決めたが、製造特許の課題に直面した。ところが、かねてから取引のあったエムアンドエムソックスの協力工場（徳島県）が、その特許を持つことがわかり、製造する道が開けた。

形状は個性的だが、靴下も低価格競争が続いており、高くても売れる価値を付加することを考えた。沖縄を背景にした



沖縄由来のものをモチーフにしたカラーリング

ブランドを打ち出すため、沖縄由来のモチーフとカラーリングを工夫した。サンゴの色の「うるまミックス」、や、「ドラゴンフルーツピンク」、「島バナナイエロー」、「イリオモテヤマネコミックス」、「ジンベイザメインディゴ」などのユニークな色を考え、ストーリー性を持たせた。ブーツタイプとアンクルタイプに加え、今年から下に重ね履きしてコーディネートも楽しめるトゥータイプを発売、各税込み1575円。ブーツタイプのみジュニア用があり1260円。全て国産。